

2020年6月1日

一般社団法人日本体育学会
会員 各位

一般社団法人日本体育学会
会 長 深代千之
選挙管理委員長 岡出美則

2021・2022年度代議員選挙の実施について（依頼）

標記の件について、下記の要領で実施するようお願い申し上げます。

記

■ 地域並びに専門領域選出代議員の投票方法

1. 地域選出代議員並びに専門領域選出代議員の定数は、別紙の通りです。
2. 代議員選挙は、選挙区である地域並びに所属する専門領域に対して、それぞれ3名連記の無記名投票によって行います。
3. 被選挙人名簿（2020年4月1日付）は、学会ホームページに選挙区ごとの名簿をPDFファイル形式で掲載いたしますので、該当するファイルをご参照ください。
4. 投票は、Web選挙システム（i-vote）にアクセスし、実施願います。ログイン用のID及びパスワードは別途、圧着ハガキにて通知いたします。Web選挙システムの操作マニュアルは学会ホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。
5. 留意事項
 - 1) 日本体育学会では、政府による第3次男女共同参画基本計画に則り、意思決定機関の多様性を確保すべく論議を重ねるとともに、様々な工夫を重ねてきました。今回の投票にあたっては、意思決定機関の多様性を確保するため、役員の男女比などに配慮した投票をお願いいたします。
 - 2) 代議員選挙規程は学会ホームページ（<http://taiiku-gakkai.or.jp/>）に掲載されています。投票に際してご確認願います。

■ 投票期間

2020年6月1日（月）00：00～6月30日（火）23：59

■ 開票

1. 開票は、日本体育学会選挙管理委員会が行います。
2. 代議員選挙規程第3条4にあるように、得票数が同じ場合、日本体育学会選挙管理委員会で抽選の上、順位を確定いたします。また、別紙で女性枠が設定されている地域並びに専門領域については、所定の女性枠を満たすまで、女性最多得票者を繰り上げます。

■ 選挙に関するお問い合わせは、日本体育学会事務局内選挙管理委員会までお願いいたします。

電話：03-6812-9290／ファックス：03-6812-9291

E-mail: taiiku-info@taiiku-gakkai.or.jp

以上

【表1】2021・2022年度地域選出代議員定数

地域名	会員数	女性 会員数	女性比率	代議員数40人を 地域会員数で按分 (会員数/A)	代議員数 (四捨五入)	代議員 1人当たりの 会員数	代議員数 の補正	各地域 代議員 定数	女性枠 (内数)	補正後の 代議員1人当り 会員数
北海道	136	26	19.1%	0.95	1	136.0	±0	1		136.0
東北	251	39	15.5%	1.75	2	125.5	±0	2		125.5
茨城	346	80	23.1%	2.42	2	173.0	±0	2		173.0
北関東	334	69	20.7%	2.33	2	167.0	±0	2		167.0
千葉	268	48	17.9%	1.87	2	134.0	±0	2		134.0
東京	1,381	373	27.0%	9.65	10	138.1	-2	8	2	172.6
神奈川	407	81	19.9%	2.84	3	135.7	±0	3	1	135.7
甲信	108	19	17.6%	0.75	1	108.0	±0	1		108.0
新潟	117	28	23.9%	0.82	1	117.0	±0	1		117.0
北陸	111	19	17.1%	0.78	1	111.0	±0	1		111.0
東海	549	110	20.0%	3.84	4	137.3	±0	4	1	137.3
京都滋賀	271	72	26.6%	1.89	2	135.5	±0	2	1	135.5
奈良	94	33	35.1%	0.66	1	94.0	±0	1		94.0
大阪和歌山	346	85	24.6%	2.42	2	173.0	±0	2	1	173.0
兵庫	222	55	24.8%	1.55	2	111.0	±0	2	1	111.0
中国	274	53	19.3%	1.91	2	137.0	±0	2		137.0
四国	91	16	17.6%	0.64	1	91.0	±0	1		91.0
九州	420	78	18.6%	2.93	3	140.0	±0	3	1	140.0
合計	5,726	1,284	22.4%	40.00	42	最大/最小= 1.90		40	8	最大/最小= 1.90

5726/40= 143.2 ←代議員一人当たりの会員数(A)

各地域代議員定数の配分方法

- ・全会員数／代議員数 から代議員1人当たりの会員数を算出(143.2人)
- ・全代議員数40人を各地域の所属会員数で按分(所属会員数/143.2)
- ・得られた代議員数を四捨五入し代議員数を決定
- ・代議員数が1に満たない地域には1を配分
- ・配分された代議員数の合計に過不足が生じた場合は、各地域代議員1人当たりの会員数の格差が2倍を超えないように調整
2021・2020年度選挙においては各地域代議員1人当たりの会員数の格差が最も少なくなる調整として、東京地域代議員数を「10人→8」に調整。その調整によって代議員1人当たりの会員数はそれぞれ、東京地域「138.1人→172.6人」(2019・2020年 145.9人→162.1人)となるが、格差2倍を超えない調整に納めることができる。
- ・女性の代議員定数枠を会員の女性比率22.4%に近づけるように、定数の20%(8名)に設定する。そのため、女性枠を代議員数が3名以上で1、6名以上で2をする。この措置により、女性枠が5となる。そのため、女性会員比率の高い上位3地域に各1名の女性枠を設定する。対象は、奈良、東京、京都滋賀となる。しかし、東京にはすでに女性枠2を設定している。また、奈良は定数1となっている。そのため、兵庫と大阪和歌山を繰り上げる。なお、先回の手続きでは5名(12.5%)であった。

【表2】2021・2022年度専門領域選出代議員定数

専門領域名	会員数 (A)	女性 会員数	女性比 率	各専門 領域に 1を配分 (B)	残りの代 議員数を 専門領域 会員数で 按分 $A \div Z(C)$	切捨 (D)	端数 (C-D) (E)	端数 (E) の順 位	補正 (F)	代議員 定数 $B+D+F$	女性枠 (内数)	代議員1人当り 会員数 (参考)
体育哲学	169	28	16.6%	1	0.665	0	0.665	(8)	1	2		84.5
体育史	197	46	23.4%	1	0.775	0	0.775	(5)	1	2		98.5
体育社会学	345	76	22.0%	1	1.358	1	0.358			2		172.5
体育心理学	596	162	27.2%	1	2.346	2	0.346			3	1	198.7
運動生理学	621	86	13.8%	1	2.444	2	0.444			3	1	207.0
バイオメカニクス	729	77	10.6%	1	2.870	2	0.870	(2)	1	4	1	182.3
体育経営管理	222	46	20.7%	1	0.874	0	0.874	(1)	1	2		111.0
発育発達	442	129	29.2%	1	1.740	1	0.740	(7)	1	3	1	147.3
測定評価	255	44	17.3%	1	1.004	1	0.004			2		127.5
体育方法	1,221	192	15.7%	1	4.806	4	0.806	(4)	1	6	2	203.5
保健	207	62	30.0%	1	0.815	0	0.815	(3)	1	2		103.5
体育科教育学	886	215	24.3%	1	3.488	3	0.488			4	1	221.5
スポーツ人類学	122	42	34.4%	1	0.480	0	0.480			1		122.0
アダプテッド・スポーツ科学	197	57	28.9%	1	0.775	0	0.775	(5)	1	2		98.5
介護予防・健康づくり	142	43	30.3%	1	0.559	0	0.559	(9)	1	2	1	71.0
合計	6,351	1,305	20.5%	15		16			9	40	8	最大/最小= 3.1

残りの代議員数→ $40-15=25$

$6,351/25=254.0$ ←(Z)

各専門領域代議員定数の配分方法

- ・初めに各専門領域に定数1を配分(15専門領域、残り25人)
- ・各専門領域の会員数の合計/残りの代議員数から代議員1人当たりの会員数を算出(254.0人)
- ・残りの代議員数25人を各専門領域の所属会員数で按分(所属会員数/254.0)
- ・得られた按分代議員数の端数を切り捨て、按分代議員数を決定
- ・残った代議員数を端数の大きい順に1人配分
- ・女性代議員比率を、全体の女性比率20.5%に近づけるように20%(8名)で設定する。そのため、女性枠を代議員数が3名以上で1、6名以上で2をする。この措置により、女性枠が7となる。追加の1名は、代議員定数が2以上であり、会員中の女性比率の最も高い介護予防・健康づくり専門領域とする。なお、先回の女性枠比率は、15%(6名)であった。

注意：地域選出代議員の配分方法と同じ方式とした。